

〈参考〉

団体専用列車「楽」の概要

当社路線のほとんどを運行することから、デザインコンセプトを「地のにぎわい」とし、大阪、奈良、京都、伊勢志摩、名古屋の沿線5地域の魅力を日本の伝統色と和柄により、外装や座席など車両全体に表現しています。

車両は、4両編成で全体の定員は164人です。



「楽（らく）」新ロゴマーク

◎リニューアルのポイント

- 外観は、日本で古来より使用されている漆の色をモチーフとした「漆メタリック」で、「地のにぎわい」を表現する5種類の色柄をアクセントに加えています。
- 両先頭車両には、見晴らしのよいパノラマビューを楽しんでいただけるフリースペース「楽 VISTA スポット」、また階下室には靴を脱いでご利用いただける天然木のフローリングとしたフリースペースを設けました。
- シートは華やかな5種類の色柄を使用するとともに、両先頭車両のサロン席と中間車両の座席には天然木の大型テーブルを設置するなど、ご旅行をより一層楽しめる空間としています。



「楽 VISTA スポット」



階下室（フリースペース）



中間車両



先頭車両のサロン席